## 令和5度「文化芸術による子供育成推進事業 出演希望調書（実演芸術）」

分野，種目（該当する分野，種目を選択してください。）

| 分野 | 音楽 | 種目 | オーケストラ等 |
| :--- | :--- | :--- | :--- |

申請区分（申請する区分を選択してください。）
申請区分
A区分のみ

複数申請の状況（該当するものを選択してください。）※B区分継続団体については，申請企画数から除く

| 複数申請の有無 | 無 | 申請総企画数 |  |
| :--- | :--- | :--- | :--- |

複数の企画が採択された場合の実施体制（該当するものを選択してください。）
※複数申請の有無で【無】を選択された場合は，未記入で構いません。（グレーアウトされます。）

```
複数の企画が採択された場合の実施体制
```

芸術文化団体の概要



公演・ワークショップの内容
【公演団体名 一般社団法人東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団】


| 演目概要 | オリンピック・ファンファーレ\＆テーマ（ロス五輪テーマ曲） <br> 2021年はコロナ禍の東京でのオリンピックが開催されました。その後も困難を乗り越えた「平和の祭典」として意義をとどめています。 <br> このファンファーレは1984年のロサンゼルスオリンピックの際のテーマ曲になりますが，とても華やかなファンファーレで時代を超えても忘れられない1曲です。 <br> 交響曲第5番「運命」より第1楽章 <br> 鑑賞教材としても用いられるこの曲を，CDでは味わえない生の迫力とともに，指揮者•演奏者の意気込みや熱量，息づかいを間近でお聴きいただけます。 <br> －オーケストラの楽器のお話 <br> オーケストラで使われる一つ一つの楽器の説明と音色を聴いて頂いた後，各セクションのアンサンブル演奏をお聴きいただき ます。 <br> みんなで歌おう <br> 事前に開催校のご担当先生と打合せを行い，ご希望の楽曲をオーケストラの伴奏で全員合唱を行います。 <br> 「君も私もマエストロ」（指揮者コーナー） <br> 代表者 $2 \sim 3$ 名に指揮をしていただきます。指揮者が変わると，オーケストラはどんな演奏になるのでしょうか？ <br> 歌劇「トウーランドット」より＂誰も寝てはならぬ＂ <br> 歌劇「ジャンニ・スキッキ」より＂私のお父さん＂ <br> －歌劇「椿姫」より＂乾杯の歌＂ <br> 本物のオペラ歌手の登場です。オペラ歌手はマイクを使わずに歌います。大勢のオーケストラに負けない美しい歌声を，会場いっ ぱいに響かせてくれます。 <br> 行進曲「威風堂々」第1番 <br> イギリスの第2の国歌とも言われる「威風堂々」第1番を，演奏会の最後に相応しく大迫力でお届けします。 <br> －開催校校歌 <br> 開催校の校歌を今回の演奏会にむけた新しいオーケストラアレンジを作成し，児童•生徒のみなさんと一緒に歌います。事前に楽譜をお送りし，吹奏楽部や金管バンドとの共演も可能です。 <br> またオーケストラの演奏を録音しお渡ししますので，以降の学校行事にもご自由にお使い下さい。 |
| :---: | :---: |
| 演目選択理由 | 青少年向けのコンサートは楽器を習ったり，そうでない様々な環境の児童•生徒が対象です。その一人一人が楽器の生の響を目と耳と肌で直に受けとめることで，新しい発見をして欲しいと願っています。 <br> そのために親しみと興味を持ってオーケストラの演奏を鑑賞できるように，個々の児童生徒が学校，またメディア等普段の生活の中 から耳にしている名曲，楽曲を選びました。 <br> また，「楽器のお話」の際の個々の楽器の演奏は子供たちに知られているジブリなどのメロディも演奏します。演奏の合間に楽曲解説の楽しいお話や体験のコーナーを入れることにより，児童•生徒が最後まで飽きずにコンサートに参加できる よう構成します。 |
| 児童•生徒の共演，参加又は体験の形態 | みんなで歌おう <br> 開催校校歌 <br> 事前にお打合せで決まった曲と，開催校の校歌を，オーケストラと一緒に会場いっぱいに歌声を響かせます。 <br> 「君も私もマエストロ」 <br> 代表者2～3名にオーケストラ（曲は「ハンガリー舞曲第5番」）を指揮していただきます。指揮者が変わるとオーケストラの音はどのよ うに変わるのでしょうか。 |
| 出演者 | 指揮 松岡究（又は松下京介） <br> 司会 長坂珠美 <br> テノール歌手 澤崎一了 <br> ソプラノ歌手 江口二美 <br> ※共演者は調整中です。スケジュール調整ができない場合は，当団が責任をもって実績のある方を立てます。 <br> 管弦楽 東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団 <br> 木管楽器（フルート・オーボエ・クラリネット・ファゴット）$/ 2 \cdot 2 \cdot 2 \cdot 2$［人数］ <br> 金管楽器（ホルン・トランペット・トロンボーン・チューバ）$/ 4 \cdot 2 \cdot 3 \cdot 1$ <br> 打楽器／ 4 Harp／1 <br> 弦楽器 $(1$ st．ヴアイオリン・2ndヴァイオリン・ヴイオラ・チェロ・コントラバス）$/ 8 \cdot 6 \cdot 5 \cdot 4 \cdot 3$ |



| 児童•生徒の参加可能人数 | ワークショップ | 参加人数目安 | 20人を1グループにします。 <br> 参加人数に応じて複数グループを作ります。 |
| :---: | :---: | :---: | :---: |
| ワークショップ実施形態及び内容 | ワークショップ概要 <br> 学校との綿密な打合せと思います。そのため開催校決定から，ワークショップ，本公演，後処理完了 まで専任事務員を手配いたします。団員でブリティッシュカウンシルのワークショツプ講習会に協力参加のメンバーも本事業の運営に加わる予定です。 <br> このワークショップでは自由に音を出し，わたしたちと一緒に音楽（リズム・メロディ・ハーモニー）を作り上げていきます。 <br> 今回は，つつのキーワード（単語）からイメージした言葉と擬音（手作り楽器）を組み合わせての合奏体験 です。『リズム探検隊！』です。 <br> 最初は，一体何が始まるのだろらとドキドキする気持ちがこれも音楽なのかなあ…… <br> こんな感じでいいのかなあ…と不安になりなからもだんだん出来上がってきて，自分の音も大切なパート の一つになったときに『楽しい！』と感じるはずです。 <br> 用意する道具は＂何か音の出る物＂で構いません。極端に言えば＂一枚の紙＂でも構いません。紙面を叩いても音は出ます。 <br> 棒状でも，丸めたり…いろいろな発見•工夫がここにもあります。 <br> ※漼備に余裕を持つて臨めるよう，アンケート，メール，等で事前に先生のご要望と，児童， <br> 生徒さんの様子を把握します。準備のための分りやすい資料も検討•作成します。 |  |  |
| $\begin{gathered} \text { ワークショップの } \\ \text { ねらい } \end{gathered}$ | 正しく演奏する必要はなく，ひとつのキーワードをもとに，お話と音楽をみずから作り出す作曲プロセスを楽しんでほしいのです。 <br> 自らの参加は <br> 「発想力」「思考力」「主体性」音楽の新たな発見になります。 <br> 答えのないこれからの時代を生き抜くための「発想力」 <br> 目的達成のための「思考力」 <br> です。 <br> 自分の意志や判断に基づき，責任をもつて行動する「主体性」 |  |  |
| その他ワークショップに関する特記事項等 | 近年，思ちことですが， <br> 近年，スマホ等の普及により，子供たちを取り囲を環境は大きく変わって来ました。今，全ての子供たち に＂生の演奏＂での音楽で直接語りかけ，その感性•心情に触れる事こそ，まさに楽団と楽団員 1 人 1 人の使命と考えております。 <br> ワークショップは単独の企画でなく，各実施校の実情，特徴に合わせ，且つ本公演と関連付けた個別の対応をいたします。 |  |  |


| 1 | 指揮者 | 松岡究 |
| :---: | :---: | :---: |
| 2 | ソプラノ | 江口二美 |
| 3 | テノール | 澤崎一了 |
| 4 | 司会 | 長坂珠美 |
| 5 | フルート | だてかよこ |
| 6 |  | 佐藤 百恵 |
| 7 | オーボエ | 槙 智子 |
| 8 |  | 石井 由紀 |
| 9 | クラリネット | 金井 清 |
| 10 |  | 坂本 由美子 |
| 11 | ファゴット | 伊藤 真由美 |
| 12 |  | 榎本 眞理 |
| 13 | ホルン | 小鮒信次 |
| 14 |  | 山口敬太郎 |
| 15 |  | 山田 愛 |
| 16 |  | 松岡 邦忠 |
| 17 | トランペット | 佐藤 知之 |
| 18 |  | 梅田 直 |
| 19 | トロンボーン | 木村 雅樹 |
| 20 |  | 大川 真紀夫 |
| 21 |  | 中村 弥生 |
| 22 | チューバ | 田中優幸 |
| 23 | 打楽器 | 金井 麻理 |
| 24 |  | 木下卓已 |
| 25 |  | 山地 章子 |
| 26 |  | 大地 聖子 |
| 27 | ハープ | 清水 梨紗 |
| 28 |  | 高橋 暁 |
| 29 |  | 橋本 美音子 |
| 30 |  | 高橋 真二 |


| 31 | ヴァイオリン | 小池吾郎 |
| :---: | :---: | :---: |
| 32 |  | 橋本 美音子 |
| 33 |  | 前野亜矢子 |
| 34 |  | 芳賀夏子 |
| 35 |  | 齋藤 寿子 |
| 36 |  | 内藤 知子 |
| 37 |  | 福嶋絵美 |
| 38 |  | 角宮 葉子 |
| 39 |  | 梶野絵奈 |
| 40 |  | 前田尚徳 |
| 41 |  | 前野亜矢子 |
| 42 | ヴィオラ | 木佐貫 美保 |
| 43 |  | 関明子 |
| 44 |  | 三上賢— |
| 45 |  | 惠藤 あゆ |
| 46 |  | 新井本志のぶ |
| 47 | チェロ | 松浦健太郎 |
| 48 |  | 中林 成爾 |
| 49 |  | 横山 二葉 |
| 50 |  | 小川 泰則 |
| 51 | コントラバス | 小林 新志 |
| 52 |  | 細野理絵 |
| 53 |  | 長谷川 信久 |

$\nabla$ 一般社団法人
東京ユニバーサル． フィルハーモニー管弦楽団 $\nabla$ 創立：1973（昭和48）年
$\nabla$ 代表理事•楽団長／President
河村隆三／KAWAMURA Ryuzo
$\nabla$ 理事・ファウンダー／Founder
河村隆司／KAWAMURA Takashi
$\nabla$ 理事•常任指揮者／Cief Conductor
松岡究／MATSUOKA Hakaru
$\nabla$ ミュージック・アドバイザー／Music Adviser
野本由紀夫／NOMOTO Yukio
$\nabla$ 專任指揮者／Permanent Conductor
稲田康／INADA Yasushi
『ゲスト・コンサートマスター／Guest Concertmaster前田尚徳／MAEDA Hisanori
印田千裕／INDA Chihiro
－事務局／Office
$\nabla$ 名誉楽団長／Honorary Executive Director
宮下要／MIYASHITA Kaname
$\nabla$ 創設 名誉楽団長／Founding Honorary Director佐藤輝夫／SATO Teruo
$\nabla$ 理事•事務局長／General Manager
宇佐美豊／USAMI Yutaka
$\nabla$ 副楽団長・ライブラリー／Sub Director
金井清／KANAI Kiyoshi
濫事／Officer
金子吏己也／KANEKO Rikiya
$\nabla$ 事務局員／Staff
新開谷均（インスペクター）／SINKAIYA Hitosi $\nabla$ 事務局員／Staff
丸山かよ（総務）／MARUYAMA Kayo

| オーボエ／ | トロンボーン／ |
| :---: | :---: |
| Oboe | Trombone |
| 玉田由佳里 | © 大川真紀夫 |
| 槙智子 | 中村弥生 |
|  | 中村友子 |
| クラリネット／－ |  |
| Clarinet | テューバ／ |
| （0）金井清 | Tuba |
| 坂本由美子 | 田中優幸 |
| 平井哲夫 |  |
|  | サキソフォン／ |
| ファゴツト／ | Saxophone |
| Fagott | 彦坂眞一郎 |
| 加藤典靖 |  |
| 伊藤真由美 | ティンパニ \＆ |
| ホルン／ | Timpani \＆ |
| Horn | Percussion |
| （0）松岡邦忠 | （ ${ }^{\text {（ }}$ 高山泰利 |
| 大見川満 | 大地聖子 |
| 小鮒信次 | 尾花章子 |
| 山口敬太郎 |  |
|  | ハープ／ |
| トランペット／ | Harp |
| Trumpet | 清水梨紗 |
| © 梅田直 |  |
| 佐藤知之 |  |

名簿：2022年1月1日現在

①）は首席奏者


歌心のあるオーケストラとして
$\nabla$ 住所：〒 143－0015 東京都大田区大森西 6 丁目 5 番 23 号 $\nabla$ URL ：http：／／www．uniphil．gr．jp
$\nabla$ 定期演奏会会場：大田区民ホール「アプリコ」
$\nabla$ 電話：03－3766－0876／FAX：03－3766－0983
$\nabla$ E－mail ：info＠uniphil．gr．jp

東京ユニパーサル・フィルハーモニー管弦楽団（略称ユニフィル）は1973年に青少年の芸術文化の普及を目指し，㑣東京音楽事業センターの協力を得て，日本新交響楽团として活動を開始。1997年に「東京ユニパーサル・フィ ルハーモニー一管弦楽団」と改称。定期演奏会，名曲コンサート，ニューイヤー コンサートなどの自主公演も95回（2020年度末）を数え，名曲のより質の高 い演奏でクラシック音楽愛好者の支持を得ている。コロナ禍で中断したが， 2001年から地元大田区•品川区や諸団体の後援を得て始まった「初夢コン サート」は20回を数え，新春の恒例行事として多くのファンに再開を待ち望 まれいます。2008年度より目黑区，（公財）目黑区文化芸術振興財団との協賛で始めた「親子のためのふれあいいンサート・地域に根付いた若い親子 の音楽愛好家の開拓に貢献している。JR大㚞駅コンサートやシティーホー ルコンサートでのアンサンブル演奏でアウトリーチにも取り組んでいる。
オペラ公演では精繖なアンサンブルが高い䛠価を得ている。2011年より常任指揮者に松岡究氏を迎え「歌心のあるオーケストラ」として吕唱団との共演や「音楽物語」と題し，オペラを親しみ易く聴いていただくコンサート も制作している。一方「未来からの使者たちへ・感動ある生きた音楽を」を テーマに青少年のための〈学柗音楽鑑賞会〉を積極的に続け，全国の自治体，教育委員会をはじめ，校長会，音楽研究部会主催の演奏会にも取り組 お，毎年 6 万人以上の児童生徒に大きな感動の輪を広げている。コロナ禍 でホールにつどえないため，小編成のアンサンブルで 31 日 $\cdot 51$ 校 93 ステー ジの学校訪問演奏をおこないました。
社団法人日本オーケストラ連盟準会員。

## Tokyo

Universal
Philharmonic Orchestra


```
                                    Fumio Tochikubo
一般社団法人東京ユニバーサル•フィルハーモニー管弦楽団
    〒143-0015 東京都大田区大森西6-5-23
    TEL:03-3766-0876 FAX:03-3766-0983
    mobile:090-7727-4988 addres-fumio-2323-tochi-1026@docomo.ne.jp
```



ユニフィルは，1973年に結成された日本新交響楽団を前身として，1997年に「東京ユニバーサル・フィルハーモニ一管弦楽団」と改称し，同年4月「第一回定期演奏会」を開催。定期演奏会•名曲コンサートなどの自主公演も100回を数え，名曲のより質の高い演奏でクラシック音楽愛好家の支持を得ております。 2001年から大田区をはじめ地元諸団体の協賛ではじまった「初夢コンサート」 も2022年で第21回を数え，2009年より東京自由が丘ロータリークラブ，目黒区，目黒区芸術振興財団との共催で「親子のためのふれあいコンサート」を開催し，地域に根付いた活動を積極的に展開しています。
さらに，2009年に文化庁主催による「舞台芸術の魅力発見事業」「子どものた めの優れた舞台芸術体験事業」の依頼を受け，九州•沖縄の各県において多数の公演を行い地方への感動の輪も着実に広げている。2001年から大田区をはじ め地元諸団体の協賛ではじまった「初夢コンサート」も2022年で第21回を数 え，2009年より東京自由が丘ロータリークラブ，目黒区，目黒区芸術振興財団 との共催で親子のためのふれあいコンサート」を開催し，地域に根付いた活動 を積極的に展開しています。

さらに，2009年に文化庁主催による「舞台芸術の魅力発見事業」「子どものた めの優れた舞台芸術体験事業」の依頼を受け，九州•沖縄の各県において多数の公演を行い地方への感動の輪も着実に広げている。

